

2027（令和9）年度 拓殖大学 教員募集要領

本学の建学の理念と教育方針に共感し、着任後には、研究、教育及び学部の諸業務に熱意を持ってあたると共に、本学への帰属意識と一体感を有する人材を求めます。

1. 職名、人数

教授、准教授または助教 1名

2. 所属

商学部

3. 募集分野

会計学関連（税務会計論）

4. 主要担当科目

税務会計論A/B、初級簿記、会計学入門Ⅰ/Ⅱ

5. その他の担当予定科目

3年ゼミナール、スタディスキル、4年ゼミナール

6. 採用予定日

2027年4月1日

7. 応募資格

- ・大学院において博士課程を修了した者、もしくはそれと同等以上の研究または教育における業績を有する者。
- ・実務経験や資格は必須ではないが、科目の特性上、税理士試験の簿記論・財務諸表論科目合格などの資格を有することが望ましい。

8. 主要担当科目について求める教育内容

「税務会計論A/B」は、会計学科として重要視している実学と学術的基盤の両立を実現するため、財務会計・管理会計といった隣接領域の教員と協働し、複眼的な視点で税務を捉える教育内容が求められる。

また、「初級簿記」、「会計学入門Ⅰ/Ⅱ」は、会計学科1年生の必修科目であり、会計学科の応用科目の学習を円滑に進めるための入門的かつ基礎的な教育内容が求められる。

9. 勤務地・住所

拓殖大学 文京キャンパスおよび八王子国際キャンパス

文京キャンパス：東京都文京区小日向3-4-14

八王子国際キャンパス：東京都八王子市館町815-1

10. 待遇

本学就業規則・給与規則等によります。

社会保険：私学共済、雇用保険、労災保険に加入。

11. 提出書類

様式は本学HPまたはJREC-IN Portal から取得してください。

No	提出書類	様式	Web 応募提出書類
			ファイル形式
(1)	応募書類（表紙）	1	Word および PDF
(2)	履歴書	2	Word および PDF
(3)	教育・研究に関する抱負	3	Word および PDF
(4)	主要担当科目講義要項案 「税務会計論A」、「税務会計論B」の2科目について作成してください。	4	Word および PDF
(5)	研究業績一覧	5	Word および PDF
(6)	主要業績3点の要約	6	Word および PDF
(7)	最終学歴の学位記のコピーまたは卒業・修了証明書の原本		PDF ※第二次選考進出時に 原本提出
(8)	主要業績3点（著書・論文等）		PDF
(9)	健康診断書（採用決定となった際にご提出頂きます。）		

※応募者の個人情報、法令および本学の規程に則り取り扱い、目的外の使用や第三者への提供はいたしません。適切な方法で処分いたしますので、予めご承知置ください。

12. 応募書類提出方法

JREC-IN Portal (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>) のWeb 応募にて提出してください。

「11. 提出書類」について、次のとおり提出してください。

①提出書類（1）～（7）の順に結合した単一のPDF ファイル

②提出書類（8）：主要業績3点（著書・論文等）のPDF ファイルおよび〔様式1～6〕のWord ファイル

※提出書類（7）については、卒業・修了証明書とした方の場合、第二次選考に進まれた際に原本をご提出頂きます。

※ファイル名は「応募者名_提出書類No」としてください。（例）TakushokuTaro_1_7

※ファイルアップロードの上限数が5点となっているため、状況に応じてzip ファイルに纏めてアップロードしてください。

※JREC-IN Portal 求人件名：商学部教員公募（教授、准教授または助教）税務会計論

13. 提出期限

2026年6月5日（金）23：59

14. 選考方法・結果の通知

・第一次選考：書類審査 ・第二次選考：学部面接・模擬授業 ・第三次選考：面接
選考終了後、本人に通知します。

※第一次選考結果は7月中旬頃にE-mailにて通知予定です。

第二次選考は8月中旬から下旬頃実施予定です。

15. 問い合わせ先

拓殖大学 学務部学長事務室（E-mail：g-kyoinkoubo@ofc.takushoku-u.ac.jp）

※E-mail でお問い合わせください。

16. 備考

- （1）「助教」の身分での採用は、最大5年の任期が付されますが、この任期制は教育・研究の活性化を目的としており、審査を経て、任期内で准教授（任期なし）への早期昇任を促進しているものです。
- （2）定年退職日は満65歳に達した、その年度末となります。ただし、定年時に教授の方は、定年退職後の再雇用制度（3年間を限度）の適用を申請することができます。（審査あり）
- （3）大学からの各種連絡は、原則としてE-mail（応募書類（表紙）に記入のアドレス）で行います。
- （4）「3. 募集分野」については、参考として「令和5年度科学研究費助成事業」の審査区分表（小区分）で示してあります。